

海外視察研修旅行シリーズ 2

台湾・台中へ温泉地交流の旅

日本旅館国際女将会



あきひろ 閣 陳局長

旅館ホテル経営者らと交流

日本旅館国際女将会(長坂正恵会長)は7月3日から6日まで、台中市観光局(陳盛山局長)の支援のもと台湾を訪れた。台中市では、現地の観光業界団体役員、温泉旅館経営者、ホテル経営者との交流・情報交換会に出席。台中州庁、旧台中駅、台中国家歌劇院をも視察した。台北では、日本観光情報サイト「楽吃購(ラーチーグー)！日本」を運営するシリーズメディアグループを訪問し、訪日台湾人旅行者の最新トレンドなどについての講演を受けた。

今回の訪問団は、下呂 下呂温泉観光協会と提携する長坂正恵会長、温泉観光協会(瀧澤洋会長)、10月には台中市中(下呂観光ホテルしょう)と台中市温泉観光協会(森野山市長)との温泉関係者(げつ)が、台中市政府観光局(羅進洲理事長)が、台中市の観光イベントも予定されている。2月23日に下呂温泉の水定まらぬ問題について、日本各地の旅館の女将として招待を受け訪問した。「温泉地友好協定」を締結したことがきっかけで、日本旅館国際女将会と台中市観光局との交流が深まると、台中市観光局(陳盛山局長)の期待を込め、Hot Spring & Resortとして開かれ、4月まで開かれる。ぜひ、観光旅館商業同業組合、須藤紀子(登別温泉滝乃

台中市の観光行政に携わった。関係者、観光業界団体幹部、日本旅館国際女将会、館山同業組合秘書長、部 旅館・ホテル経営者、創設した日本ホテル教育センターの専任理事、中市長(鄭文建氏)が、台中市政府観光局(陳盛山局長)の期待を込め、Hot Spring & Resortとして開かれ、4月まで開かれる。ぜひ、観光旅館商業同業組合、須藤紀子(登別温泉滝乃

台中市の観光行政に携わった。関係者、観光業界団体幹部、日本旅館国際女将会、館山同業組合秘書長、部 旅館・ホテル経営者、創設した日本ホテル教育センターの専任理事、中市長(鄭文建氏)が、台中市政府観光局(陳盛山局長)の期待を込め、Hot Spring & Resortとして開かれ、4月まで開かれる。ぜひ、観光旅館商業同業組合、須藤紀子(登別温泉滝乃



后豊鉄馬道サイクリングロード

台中線の旧線跡サイクリングロード。途中には、長さの9号トンネルなどを通り整備された全長約4.382kmの「天甲深花梁」・6.6kmのサイクリング鉄橋と全長約4.3km



旧台中州庁

日本人設計工、森山松三郎が戦後の一時期は、台中市政府が市庁舎として旧台中州庁舎。2007年使用した。現在は、台中市政府都市發展局と環境保護局が入居している。11月に市定跡地に指定された。



台中国家歌劇院

日本人建築家、伊東豊雄が設計された。大劇院、小劇場の三つの7年に建設された赤レンガの中駅付近が高架化されて、6年9月30日にこけら落る。



旧台中駅

日本統治時代の1911年。2016年10月に古い観光スポットにする計画が完成された。2017年1月、新駅舎が誕生し、駅舎としての機能を果たした。台中は旧駅舎を保存し、鉄道文化園として新しくした。

日 時	内 容
2015年11月27日	台中市と大分県が「観光友好交流連携に関する協定書」に調印
2016年2月24日	台中市温泉観光協会と大分県由布市の由布院温泉旅館組合と観光友好交流協力協定を締結
2016年8月30日	台中市旅館商業同業公会と大分県別府市の別府市観光協会が温泉資源を活用した友好交流の協定書に調印
2016年9月8日	台中市の林佳龍市長と大分県の広瀬貞知知事が「友好交流に関する覚書」を締結
2016年9月10～11日	台中市観光局が「温泉カーニバル」を開催。由布院温泉旅館組合、旅館組合関係者と由布院温泉保存会約20人が訪問
2016年9月15日	マンダリン航空、台中-大分間で定期チャーター便を運航
2016年10月4日	台中市温泉観光協会と鳥取県の三朝温泉旅館協同組合が温泉観光友好交流協定を締結
2017年2月23日	台中市温泉観光協会と岐阜県の下呂温泉観光協会が温泉地友好提携を締結



白冷圳(はくれいしゅう)

日本人技術、磯田謙雄 栽培のために水の確保が、設計した水利施設。1 必要になった山の中の地。00年経った現在も使われている。

家、下竹原成実(指宿白水館)、宇田俊子(白雲荘)、須藤美由貴(金盛館)、須藤美由貴(有馬館)、國木由公江(阿蘇のヒラバレー)、小田和子(同)、石塚勉(日本ホテル教育センター)、黒沢由美子(同)、江口英一(観光経済新聞社)。



訪問団は7月3日、台湾と香港で日本観光情報サイト「楽吃購(ラーチーグー)！日本」を運営するシリーズメディアグループの吉田晴一社長(写真)から、台湾・香港人インバウンドセミナーを受けた。セミナーは、同社が台北市内で開催する「日本観光情報サイト」をテーマにした。MICHIE Cafeで開催された。

台湾・香港は訪日再訪率が高い。で最も訪日リピーターが多い。2016年度のデータでは、総人口に占める訪日客数の割合が中国0.5%、韓国10%なのに対して、台湾・香港は20%に達している。またSNSについて「総人口に占めるフェイスブックアカウント数は、日本が15.6%、台湾が65.2%、香港が62.5%と述べ、「台湾と香港での情報発信にはフェイスブックの活用が有効と強調した。

日本旅館国際女将会。日本旅館国際女将会は1995年、政府のヒストリー・ジャパン・キャンペーンに呼応し、観光政策支援、業界貢献への一つとして「旅館と女将を国際的に交流させる」ことを目的として、国際交流センターを設立し、女将が自ら国際化を図ると、併せて日本の伝統的な旅館の料理、施設、サービスを紹介して訪日を促進することを目的に設立し、「旅館とホテル文化の国際交流センター」を開始した。

1995～2009年の15年間で17カ国60都市を訪問。観光行政関係機関との公式行事を15都市で開催した。参加者は、累計約733人、現地関係者の招待者約200人、メディア掲載は約100点、取材出演テレビは45局などの実績を残した。また、2010～2015年の5年間は「世界のホスピタリティ体験シリーズ」として6カ国19都市を訪問。参加者は累計45人、世界のホスピタリティ体験に加え、観光行政機関の表敬訪問、記念植樹などを行っている。